

医療と養生

病の波を乗り切るコツ

うーん
気持ちいい！



絵
吉田
純子

日時 2014年 10月7日(火)
13:30~15:30

会場 岸和田市立 浪切ホール
多目的ホール

講師 天野泰司
京都造形芸術大学講師
NPO 法人気功協会運営責任者

内容 自分でできる健康法 実習とお話
やさしい気功と整体など

会費無料 定員 30名(申込順)

申込 & 問合せ 裏面をご覧ください

*動きやすい普段着、運動靴でお越し下さい。

*終了後簡単なアンケートを予定しています。

主催 和歌山大学・教育学部 近世養生論研究グループ 代表 片渕美穂子

*本ワークショップは、平成23年度科学研究費助成事業採択、基盤研究C課題番号23500691(研究代表者:片渕美穂子)の一環です。

江戸時代頃からよく使われるようになった言葉に「養生」があります。医療は、病院に行って施術を受けたりするように、誰かにしてもらうことが主。養生は、健康を保つための自らの心得や実践のことで、自ら行うことが主。健康は、誰かに任せきりにするものではなく、自ら作っていく心がけが大切。当時、庶民の健康の術であった養生を今の視点で見直してみたいと思います。

気功や整体などの養生法に詳しい天野先生を講師にお招きして、暮らしの中で実践できる心身両面の養生法をやさしく紹介していただきます。日々の健康づくりの秘訣や、何かあったときに「自分でできること」を学んでみませんか。参加費は無料です。

講師：天野泰司 Yasushi Amano 先生

NPO法人気功協会運営責任者、京都造形芸術大学非常勤講師



1965年東京生まれ、宮崎育ち。京都北白川在住。

京都大学農学部在学中より、心と体、生命科学に興味を持ち、東西の医療や健康法、心身技法の研究を始める。2000年にNPOとして気功協会を設立。「体の自然を育む」やさしい方法の全てを「気功」としてまとめ、誰もが活用できる公共技術として広めようとしている。

著書に、『治る力 病の波を乗り越なす』『からだの自然が目を覚ます 気功入門』『うごいてやすむ 幸福になる気功』『生まれて育つ いのちの気功』（春秋社）、『子どもの幸せのためにほんとうに大切なこと』（PHP 研究所）、『気功の学校 自然がよみがえる』（筑摩書房）がある。

【岸和田市立 浪切ホールへのアクセス】

<電車の場合>

南海「なんば」駅より急行で「岸和田」駅へ25分。「岸和田」駅から海側へ徒歩約10分。（アーケードを通り抜け下さい）。

カンカンベイサイドモール横

<お車の場合>

岸和田南 IC をおいて1分。駐車代：無料。

地図



【申込み方法】

お名前、性別、年齢、電話（あればFAXも）、住所を記入の上、
メールもしくはFAXにて申込み下さい。

9月5日午前10時 申込開始、定員になり次第締切ります。

申込先：和歌山大学岸和田サテライト（浪切ホール内）

電話&FAX：072-433-0875 mail:kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp

土日祝日、9/12～16 及び休館日は休業